

平成27年11月4日

各 位

セキ株式会社
代表取締役社長 関 啓 三
問い合わせ先
取締役 経営管理本部長 松友 孝之
TEL：0800-111-1047

当社お客様情報の流出に関する調査結果と再発防止策について

2015年9月15日、弊社より発表した「当社お客様情報の流出に関するお詫びとお知らせ」にて報告させて頂いておりますが、追加調査およびセキュリティ強化を進めてまいりました。このたび、調査が終了し、また再発防止策を策定しましたので、ご報告申し上げます。

記

1. 調査結果と弊社の結論

フォレンジック調査を実施した結果、弊社Webサーバーに対して2012年5月17日から2015年8月26日の間、サイバー攻撃の痕跡が確認され、時期の特定はできないものの、サーバーが操作可能な状態があったと推測されます。しかしながら、情報流出の明確な痕跡は確認されませんでした。

弊社の結論としては、情報流出の痕跡は確認されませんでした。2015年8月21日に複数のメールアドレスに不審な勧誘メールが届いた事実があり、流出可能性自体は否定できないと判断しております。

ただし、流出痕跡が存在しないため、流出情報の内容や範囲については不明です。今後、調査を継続しても新たな痕跡発見の可能性はないと判断し、追跡調査は終了することといたしました。今後は二次被害拡大防止への備えと再発防止策を進めてまいります。

2. その後の被害状況

明確な流出痕跡はないものの、2015年8月21日に複数のメールアドレスに不審な勧誘メールが届いたことを確認しております。その後、本件事故との因果関係が推定される、その他のメールアドレスの不正使用、クレジットカードの不正支払請求等の報告は、現在まで確認されておりません。

3. 再発防止への取り組み

今回の事案を真摯に受け止め、インシデント後の情報セキュリティ対策に関する、外部機関による監査を実施いたしました。引き続き外部機関による指導を仰ぎつつ、下記の安全管理措置を早急に構築すべく取り組んでおります。

(1) 組織的・人的安全管理措置

- ・新たに最高情報責任者（CIO）を設置し IT 全般における全体最適化（IT 統制および情報セキュリティ）を強化・推進してまいります。
- ・新たに情報セキュリティ委員会を組織し、CIO と連動して個人情報保護マネジメントシステム（PMS）を軸に体制、環境整備に取り組んでまいります。
- ・Web 制作部門とセキュリティインフラ部門を独立させ、情報セキュリティ委員会と連動して互いに牽制しつつ、セキュリティを強化してまいります。
- ・従業員に対する再教育、再訓練を実施してまいります。

(2) 物理的・技術的安全管理措置

- ・セキュアな Web サーバーの再構築、全社システムの見直しを推進してまいります。
- ・個人情報を取り扱うにあたり管理区域と取扱区域を再整備してまいります。
- ・個人情報の削除、機器及び電子媒体等の破棄ルールの見直し、漏えい防止策、盗難防止策の見直しを進めてまいります。
- ・個人データへのアクセス制御、不正ソフトウェア対策、移送・送信時の対策、監視対策、標的型攻撃対策を重点的に再整備し、全社的なリスクの見直しを進めてまいります。

※(1), (2)ともに外部コンサルタントと契約し、第三者視点からの指導を仰ぎつつ、推進してまいります。

このたび、お客様、関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしたことににつきまして、あらためて深くお詫びを申し上げます。二度とこのような事態を起こさぬよう全力を挙げて再発防止に取り組み、個人情報の保護に万全を尽くし、信頼回復に努めてまいります。皆様の寛大なご理解と御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ窓口】

セキ株式会社

取締役 経営管理本部 本部長／松友孝之

TEL：0800-111-1047

以上